

② 支援センターや市民活動支援のありようを一緒に議論してください。

同センターや市民活動支援のありようを議論する「ありよう検討委員会」を開催していきます。
「138NPO」からも、メンバー数人が参加する形になります。

③ 講座やイベントの企画をご提案ください。

市民活動の実効性を多様に高めるため、講座や交流会、イベントなどの企画を提供してください。

これらの参加は「138NPO」の会員（団体・個人）になっていただくことが前提です。

「138NPO」と、第3次「一宮市市民活動支援センター」について

現在（第2次）の市民活動支援センターの運営構造

現在の支援センターは、県下有数の中間支援団体である「NPO法人地域福祉サポートちた」と、一宮に密着して活動を続けてきた「NPO法人志民連いちのみや」が共同で運営、一宮のナカとソトを結集して、市民活動支援をおこなってきました。この間、一宮地域内部での自主的なセンター運営を目指し、様々な取り組みも行なわれてきました。

4月から（第3次）のセンターの運営構造

次年度からの第3次支援センターでは、「地域福祉サポートちた」は直接の運営主体から一步下がり、外部から運営指導や事業の企画と運営に協力を継続する形となります。

同時に「138NPO」が、市民活動支援センターの運営に直接協力することとなります。

138NPOは

「138NPO」は、一宮地域の市民活動団体が、ゆるやかに連携している団体です。一宮市「市民が選ぶ市民活動支援制度」誕生に合わせ、支援を受ける市民活動団体自身の側でも、この制度を応援し広報し、公的支援を受けるに相応しい団体として育みあえるよう、2008（平成20）年10月に誕生し、様々な活動をしてきました。

そのメンバーは一宮市内で活動する市民活動団体や個人、代表は「ひなたネット」の川野尋文氏、年会費は千円です。

さらなる市民活動の拡大を目指して

「138NPO」が運営に加わることにより、地域の多様な団体のニーズや時代に応じた支援の方向性がダイレクトに運営に反映され、また支援センターの企画立案や諸業務など事業全般の運営への多様な人的資源の参加が期待されます。

第3次の支援センターでは、「志民連いちのみや」が従来通りの堅実な運営をし、「地域福祉サポートちた」が積極支援を継続しつつ、「138NPO」から市民活動のニーズや意見、また人的資源を直接に運営に反映し、より地域に密着し、従前の運営主体の経験に基づくノウハウとスキル、さらに地域外からも専門家等の諸応援が得られる組織だてにより、さらなる市民活動の拡大醸成をはかります。

少しでも興味がある方は、3月15日（日）までに、まずはご連絡ください。

一宮市市民活動支援センターまで下記をご連絡ください。

メール info@138cc.org ファックス 0586-85-7023 電話 0586-23-8883

- ①団体名（現在は個人でも可） ②お名前 ③連絡先（携帯）
④興味あるのは ●スタッフ ●インターン・サポーター ●検討委員会 ●企画提案（複数回答可）
⑤その他